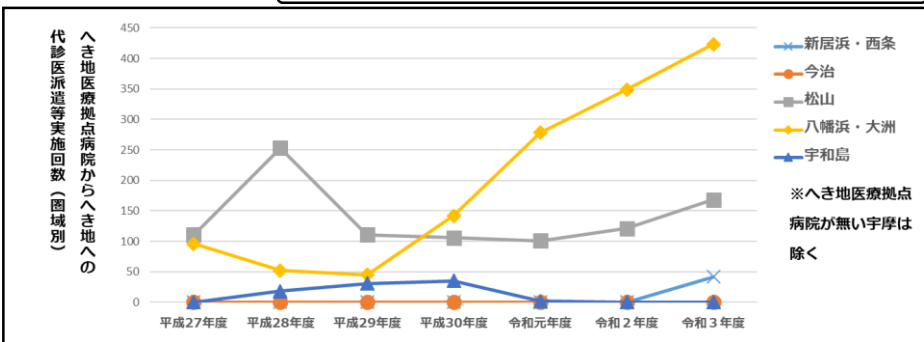


第8次愛媛県地域保健医療計画

～へき地医療～

本県の状況

へき地医療拠点病院からへき地への代診医派遣等実施回数は、全体としては増加傾向だが、地域偏在あり



医療提供体制

保健指導

- 保健所・市町・医療機関等による保健指導体制(地元医師会とも連携)

へき地診療

- へき地診療所を中心としたへき地における診療体制(県下51診療所体制)

へき地診療の支援医療

- へき地医療拠点病院によるへき地診療の支援体制(県下11病院体制)

行政等の支援

- 行政機関、へき地医療支援機構及び地域医療支援センター等による総合的なへき地医療推進体制

オンライン診療を含む遠隔診療の活用

第8次計画における課題

- へき地の医療計画と医師確保計画との連動
- へき地における医療人材の効率的な活用に向けた遠隔診療の活用
- へき地医療拠点病院が行う支援事業の実績向上に向けた取組強化

主な取組み

【保健指導】

- ・地区の実情に応じた保健活動、無歯科医地区等を対象とした歯科口腔保健指導等の実施

【へき地診療】

- ・へき地診療所への運営費補助、施設・設備整備への補助
- ・へき地診療所の医師等による巡回診療、若手医師の教育等

【へき地診療の支援医療】

- ・へき地医療拠点病院への運営費補助、若手医師の配置等
- ・へき地医療拠点病院による巡回診療・代診医派遣等の実施

【行政機関等の支援】

- ・へき地医療支援機構と地域医療支援センターの緊密な連携によるへき地医療支援体制の強化、地域医療を担う若手医師の養成確保

※オンライン診療を含む遠隔診療の活用について推進を図る

主な目標

目標項目	目標値(令和11年度)
無医地区における健康診断実施回数	無医地区を有する市町で年1回以上
へき地医療拠点病院からへき地への代診医派遣等実施回数	各へき地医療拠点病院で月1回以上、又は年12回以上

住み慣れた地域で健康を維持し、必要な医療を安心して受けられる医療体制を目指す